

この度は栄誉ある表彰を賜り武見敬三大臣  
および関係の皆様にご賞者を代表して厚く御  
礼申し上げます。

本日表彰の栄を賜った私たちに共通してい  
るのは、赤ちゃんとそれを愛おしく見つめるお  
母さんの姿を素敵で神々しく感じながら、この  
道を選んできたことであると思います。私た  
ちの日々の仕事をご評価くださったことに、改  
めて皆さまに感謝申し上げます。

私が十五年前に当地秋田に教授として着任  
したとき、県内の分娩数は八千弱ございました。  
当地は社会の変化の影響を真一先に受け、昨年  
は着任時の半数以下に減少しています。着任し  
てから分娩を取り扱う新規開業はなく産婦人  
科医局が支える各地の病院が地域の分娩を取  
り扱っております。

分娩にかかわるスタッフは、件数にかかわら  
ず二十四時間緊張の場にその身をさらされま  
す。赤ちゃんの誕生は希望の灯であると認識  
し、医局の皆とともに冬季の気象が厳しい広大  
な地に点在する分娩施設を心骨削りながら支  
えてきた十五年間でした。しかし、分娩の減少